

株式会社グンビル

<会社概要>

本 社	群馬県伊勢崎市
創 業	1973年（昭和48年）
従業員数	199名
事業内容	建築物環境衛生総合管理業

1. 会社概要

当社は、ビル清掃管理業務を営業内容として1973年に設立し、その後の経済社会の発展にともないカーペットや室内調度品のクリーニングなど経営範囲を拡大してきた。群馬県内の公共施設、高校のほかに企業、スーパーマーケット、ホテル等が主な取引先である。



2. 雇用の概況

当社の従業員は正社員26人、パートタイム社員は173人、合計199人。ビルやスーパー等の清掃作業には女性パートタイム社員が多く就労している。ビル外壁のスチーム清掃や超音波清掃、ほかに室内のイスの清掃は特別な技術が必要とするため、主にフルタイム社員が担当している。

3. 制度導入の背景及び制度の紹介

当社が創立された頃から人口の長寿化が進み、仕事をしたい高齢者が徐々に増えてきた。当社は、当初から高齢者に短時間や短日数就労する場を提供して基幹労働力として育成を図ってきた。勤務をする従業員は短時間勤務のために厚生年金が全額受給でき、一方、会社は法定福利費を抑えることがで

きる。このウインウインの方法によって取引先の拡大にあわせて多くの勤務者を確保することができた。

短時間、短日数勤務については、60歳前後層が多い。高齢者雇用は加齢でなく、個々人ごとに配慮することがポイントだと考えている。年齢だけを尺度とすると、現実には遂行している仕事内容を軽視しやすく、能力評価に具体性を欠くことになりやすい。

当社の満70歳以上の就労者は、50歳代平均の人よりも共通して足腰が丈夫で軽快である。創業時から同じ傾向がある。したがって期間の定めのある雇用契約の更新は、年齢でなく意欲と仕事ぶりがその要素になる。

4. 高齢者雇用の実態

(1) 高齢者雇用の実態

清掃作業の勤務は1日3時間の毎日の勤務、1日6時間以上で週2から3回の短日数勤務など、多種多様な勤務形態がある。

①短時間と短日数勤務の特殊性のほかに、清掃作業は製造業のラインスピードと異なる。

②自己のペースで行える。

この①と②によって高齢者を雇用しても無理のない勤務が持続可能になり、ミスマッチも少ないといえよう。

給与は時間給で支給している。現場や作業内容により難易度の異なるものがあるが、ほぼ同額支給である。

パートタイム社員は、加齢や健康状態により就労時間や勤務日数の減少を求めたり、長時間勤務を希望する者もいる。これには可能な限り希望に沿うよう対応している。シフト表や就労場所を変えるなどの方法で容易に変更できることもあるが、希望通りにならないこともある。



(2) 高齢者雇用と職域開発についての工夫

高齢者は病気などで急に欠勤することがある。そのような場合、人手のある現場から応援要員の派遣が必要である。これを円滑に行うために巡回社員を二人一組で従事させている。巡回社員は人員調整のほかに高齢者の健康チェックも行う。「作業の進行状況から、担当従事者の健康状態がすぐにわかる」と巡回社員は説明する。悪い場合は、自宅休養をアドバイス

する。巡回社員は現場就労者と同じ年代層で、体調把握や気持ちのくみ取りには一番適しているといえる。

高層ビルの清掃では、道具を使って昇降を繰り返すとスタミナを消耗して良質の仕事結果とならないことがある。各階に清掃道具を備付けて、物品の上下移動をなくして筋力の消耗を抑えている。

高齢者の中にはチームワークの得意な人と苦手な人がいる。この個性をありのまま受け入れて適材適所の就労場所を確保するようにしている。

清掃の仕上がりに個人差はなく、差があるとすれば教育や指示の不徹底だと考える。多くの事例から、OJT教育を続けることで改善できなかった例はないといえる。



5. 今後の課題

現場では頻繁に作業改善などの解決・工夫が必要になる。巡回社員の考えを提示することよりも現場担当者の知恵を引き出すことを心がけている。現場担当者のアイデアが活かされることで仕事への意欲と自信を得ることができる。

現場へ直行直帰するために不満や苦情があっても他社での就労であり、それを吐き出す機会がなく、自己内部にため込んでしまう傾向がある。巡回社員は週2回、現場におもむき、就労者に誠実に向き合い、意見を聴く。このことで現場担当者のストレスは解決されていく。

清掃作業を人格の自己表現の場と考えている者が多い。環境美化によって利用者の快適度を高めることに喜びをもっている。高齢者はきちんとした仕事をしないと満足できない面があり、自己の仕事結果に誇りを持つことを「生きがい」としている。現在、会社との信頼関係はこの職業観の上に作られている。会社トップは高齢者の仕事姿勢に敬意を持って見つめている。

